



中上 良子

陶磁器デザイナー



エマイユ作家として

Yoshiko Nakagami

Designer de la CÉRAMIQUE / Artisane de l'ÉMAIL



2022 8.13 SAT → 11.13 SUN

【開館時間】午前10時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

【休館日】月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日(ただし9/24は開館)

【入館料】[一般]200円(150円) [大学生]100円(70円) [高校生以下]無料
障がい者手帳をお持ちの方および介助者1名まで無料

* ()内は20名以上の団体料金

新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により、変更が生じる場合があります。
最新情報は土岐市美濃陶磁歴史館のウェブサイトをご覧ください。

【出品協力】多治見市美濃焼ミュージアム、土岐市立陶磁器試験場・セラテクノ土岐

企画：公益財団法人 土岐市文化振興事業団

【写真】

上段左より：未発表図集「魚の文様」(部分)、エマイユ額、
エマイユ壁掛け(部分) いずれも中上良子作
下段左より：七宝花瓶 安藤七宝店・中上良子
エマイユブローチ 中上良子
エマイユ壁掛け 中上良子
銅版コーヒー碗皿 知山陶苑・中上良子
背景銅版画 中上良子

土岐市美濃陶磁歴史館

TOKI CITY HISTORICAL MUSEUM OF MINO CERAMICS

〒509-5142 岐阜県土岐市泉町久尻1263 TEL.0572-55-1245

土岐市文化振興事業団ホームページ <http://www.toki-bunka.or.jp/history>



中上 良子

陶磁器デザイナー
エッセイ作家として

Yoshiko Nakagami

Designer de la CÉRAMIQUE / Artisan de l'ÉMAIL



戦後復興の只中であつた昭和20~30年代、美濃の主産業である陶磁器生産の現場で女性のデザイナーが活躍したことをご存知でしょうか。岐阜県高山出身の中上良子(1932-2005)は、学生時代に学んだ絵の才能を活かし、多治見の太洋陶園で陶磁器生産に携わるようになります。そこで中上は、窯業指導のために各地を訪れていた陶磁器デザイナーの日根野作三と出会います。中上の才能にいち早く気づいた日根野は、その後、折に触れて中上の活躍の機会を見出し、人生を通して中上に影響を与えました。

陶磁器デザイナーとしての中上は、動植物や女性などをモチーフにした緻密な文様パターンのデザインを得意とし、中上自ら彫り込んだ銅板を用いた銅版転写によって器が彩られました。土岐の知山陶苑、香蘭社など数々の製陶所での仕事を通して、輸出陶磁器デザインコンクールやグッドデザイン賞で評価を得ていきました。昭和37年(1962)頃になると、日根野を介して名古屋の安藤七宝店にエマイユ(七宝)のデザイン提供を行うようになり、やがて自身でもエマイユの制作を開始します。色が複雑に折り重なった中上独自のエマイユは、昭和55年(1980)、フランスの国際七宝美術ビエンナーレでリモージュ市工芸会賞を受賞するに至ります。

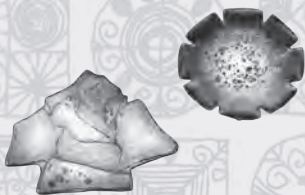
日根野を起点に美濃で巻き起こったクラフトデザインのムーブメントにも加わり、様々な作り手と関わりながら、生涯、制作に生きた中上良子の世界をお楽しみください。



略年譜

Biographie

- 1932(S7) 岐阜県高山に生まれる
- 1944(S19) この頃まで中国大連で過ごす
- 1950(S25) 岐阜県立高山高等学校卒業、この頃まで徳永富士子から絵を習う
- 1951(S26) 太洋陶園(多治見)に入社、日根野作三と出会う
- 1955(S30) 知山陶苑(土岐)に入社
- 1958(S33) 土岐市立陶磁器試験場講師就任
- 1961(S36) 第4回輸出陶磁器デザインコンクールで中小企業庁長官賞受賞
この頃、クラフトグループ「みの工芸」で活動
- 1962(S37) 安藤七宝店(名古屋)にエマイユのデザイン提供
この頃、エマイユの制作に着手
- 1965(S40) 伊奈製陶(常滑)、香蘭社のデザインに関わる
- 1966(S41) 知山陶苑製中上デザインのコーヒー碗皿がグッドデザイン賞受賞
- 1970(S45) クラフトグループ「美濃グルッペ泥人」結成
- 1971(S46) この頃、土岐市の自宅でエマイユ教室を主宰、教室の生徒と「エマイユ・シュール」結成
- 1980(S55) 第5回国際七宝美術ビエンナーレ(フランス)でリモージュ市工芸会賞受賞、
セレモニー参加のため訪欧
- 2005(H17) 逝去(享年72歳)



エマイユブローチ 中上良子



エマイユ 小品 中上良子



エマイユ 額 中上良子



七宝花瓶 安藤七宝店(中上良子デザイン)
昭和42年(1967)

イベント情報 EVENT INFORMATION

七宝体験『ブローチづくり』 2022年10月8日(土) 13:30~ 指導:安藤七宝店

場所:土岐市美濃陶磁歴史館 定員:12名(先着順・要事前申込) 参加費:3,200円(入館料含む) 申込受付:8/13開始

[申込先]土岐市美濃陶磁歴史館 電話(0572-55-1245)またはメール(toki_museum@toki-bunka.or.jp)

※メールには参加者全員の氏名、代表者電話番号、居住市町村名を記入。

《学芸員による展示解説》9月4日(日)・10月16日(日) 各日とも14:00~ 事前申込不要、参加費無料(要入館料)

同時開催 『美濃桃山陶』(第2展示室)

*新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により、変更が生じる場合があります。最新情報は土岐市美濃陶磁歴史館のウェブサイトをご覧ください。

土岐市美濃陶磁歴史館

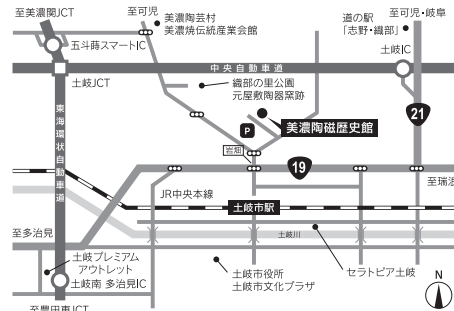
TOKI CITY HISTORICAL MUSEUM OF MINO CERAMICS

〒509-5142 岐阜県土岐市泉町久尻1263

土岐市文化振興事業団ホームページ

TEL.0572-55-1245 FAX.0572-55-1246

http://www.toki-bunka.or.jp/history



交通のご案内
 [鉄道]名古屋駅からJR中央本線「土岐駅」下車 徒歩約10分
 [自動車]●中央自動車道「土岐IC」から約7分
 ●東海環状自動車道「五斗峠スマートIC」から約5分
 ●東海環状自動車道「土岐南多治見IC」から約10分